

## みんなで語る会報告書

- 開催日時 : 平成29年9月28日(木)(19時00分~20時30分)
- 開催場所 : 利永集落センター
- 参加者数 : 【市民】21人【市職員】市長ほか10人【総計】32人

### ○ 会次第

- 1 開会
- 2 市長あいさつ
- 3 市職員自己紹介
- 4 意見交換
- 5 地域代表あいさつ
- 6 閉会

### ○ 意見交換の内容

#### 【市民】

地熱の恵み活用プロジェクトの凍結は、いつ解除するのか。

<市長>

この事業は、本市にとって大きな地方創生の戦略の一つであった。多くの方々に賛成をいただいているが、温泉、ホテル関係への影響を懸念する声も無視できないため、凍結としている。地熱は市民の共有の財産であるから、その財産を地域づくりに活用したいという思いで、あの事業を立ち上げた。

この事業を今後どうするのかということについては、早く結論を出したいと考えている。

#### 【市民】

サッカー・多目的グラウンドの維持管理費の見通しが立っているのか。

<市長>

経済効果等も考慮し、今後の見通しを立てている。

グラウンド建設によって、交流人口を増やしたいという狙いもある。

また、あの地域は、土地開発公社が平成2年から整備計画に基づいて購入し、長年、金利を払い続けていた土地である。しかし、それが利用されていないことから、その土地を活用しようとしている。

具体的に、このグラウンドの1年間の維持管理費が1千数百万円だろうと試算している。

#### 【市民】

なのはな館について、県費で解体しなかったのはなぜか。

<市長>

なのはな館は、高齢者の生きがいつくりとして建設されたものである。利用者の多くが指宿市民であったことから、指宿市で管理してもらえないかということであった。

また、建築物としての評価が高く、解体という結論には至らなかった。その建物を有効活用できないかということ、現在、検討している。

**【市民】**

利永尾下線の清掃作業をしているが、高齢化のためやぶ払いも大きな負担となる。年に2回程度、市でお願いできないか。

<建設部長>

尾下区に限らず、清掃作業については課題となっている。幹線道路については、年に2回程度作業をしているが、利永尾下線については、担当課で検討させたい。

**【市民】**

学校再編について、現況を教えてください。

<教育長>

教育委員会として、子どもたちが減っていく中で、どのような教育環境が望ましいかという方針を示す必要があると思っている。

現在、各校区において、その方針に対する率直な意見を伺うための会を設けている。

<市長>

この件は、非常に重い課題である。

教育委員会は、子どもたちに望ましい教育環境を提供するためにはどうしたらいいかという立場での考えを述べている。実際は、地域の声、保護者の声を総合的に判断して決めることである。

学校の在り方については、地域が責任を持つ必要がある。

**【市民】**

山川庁舎の建て替えについて、候補地が決まったのであれば教えてください。

<山川支所長>

山川庁舎は、耐震診断の結果が耐震構造ではないということで、移転することになっている。

山川文化ホールを改築するか、全く違う所へ新築するかの二択であるが、検討委員へのアンケートの結果、9対7で山川文化ホール改築案の方が多数であった。理由としては、工期が短い、コストが掛からないということであった。

できるだけ早く移りたいと思っているが、なかなか結論が出せない状況である。

**【市民】**

津波があつたら、文化ホール改築案で大丈夫なのか。

<山川支所長>

山川文化ホールの海拔は5 mある。2階に庁舎を建設すれば、津波の第一波は凌げると思っている。

<市長>

どこに建設したらいいと思うか。

**【市民】** 大成がいいと思う。中学校のあの辺とか。

**【市民】** 大成の辺りが地理的にいいと思う。

【市民】移動を考えると大成校区がいいと思う。

【市民】JAと行政は一体だから、大成がいいのではないか。

【市民】活お海道も利用者が少ない。森松に作った方がいい。

【市民】海拔が高い所がいい。

【市民】町、福元よりも成川浜の方が低いのではないか。

<市長>

検討会の委員の意見には全て目を通した。間もなく、今後の方針をお示しできるのではないかと  
思っている。

【市民】

災害時に備えて、地域で備蓄品を備えるための補助金がないか。

<総務部長>

災害発生時、避難所まで助けが来るまで3日間かかるといわれている。その3日間を凌ぐため、  
その分の個人備蓄を推奨している。

市では、非常食を2千食程度備蓄し、今後も増やしていく予定である。

【市民】

家で聞けるような防災無線はないのか。風向きによって全く聞こえない。

<総務部長>

山川・開聞地域については昨年度、家の中で聞くための防災ラジオの整備を実施した。1台当  
たり9,500円で、随時、申し込みを受け付けている。

今年度は、指宿地域の整備を実施している。

【市民】

新規就農者への奨励金は、今後も継続されるのか。若い農業者を育てていただきたい。

<市長>

指宿にとって、農業は基幹産業である。国の政策で奨励金が打ち止めになっても、市として継  
続していかなければならないと思っている。

若い後継者が意欲を持って農業に従事するような施策を打ちたいと思っている。

【市民】

校区公民館の整備がいまだに進まない。お役所仕事といわれても仕方ないのではないか。

<市長>

区長さんの熱い思いに対し、遅れて非常に申し訳なく思う。

<教育部長>

建築の確認申請について問題が生じ、大変ご迷惑をお掛けしている。現在、契約が完了し、工  
事に着手していることから、もうしばらくお待ちいただきたい。工期は11月上旬になっているが、  
業者に対し、なるべく早く完了するよう申し入れたい。

【市民】

利永小学校前の県道は通学路になっている。児童・生徒の安全確保のため、車両の速度規制、歩道の設置、防犯灯の増設をお願いしたい。

<市長>

現場を担当に確認させたい。

<教育長>

関係機関と協議したい。スクールゾーン委員会という学校関係者、道路管理者、警察等が一堂に会する機会があることから、現場を確認し、対策を練りたい。

教育委員会としてはこれに加えて、児童に安全指導を徹底することで事故を防ぎたい。

<総務部長>

防犯灯については、70mから100m間隔で設置することになっている。それでも暗いとなれば、現場を確認し、設置を検討したい。

### 【市民】

大河ドラマ「西郷どん」で観光客は増える。鰻温泉の安全確保をやってもらいたい。

<建設部長>

工事に着手している。また、泉源については、注意喚起するように指示をしたい。

<市長>

多くの観光客に来ていただけるのに、事故があってはどうしようもない。しっかりと整備したい。

<副市長>

私有地については、所有者に注意喚起するよう依頼をした。市では所有者と協議し、保護柵等の設置を検討している。